

12月定例山行

12月3日 行者山

参加者 14名

CL三浦 SL熊谷陽

円山、岡田、佐々木昭、石倉

中野美、梶野、寺本、原田

藤本忠、白川、熊野、若木

コースタイム

広島駅 8:06⇒玖波駅 8:44→

登山口 9:00→石鎚神社頂上

10:30→玖波槍頂上 10:45 昼食 11:45→林道 12:18→滝 13:25→見晴し台 14:05→

玖波駅 15:00 (解散)



○

12月なのに小春日和の天気恵まれいい山行になりそうだ、石鎚神社で参拝とストレッチをして出発。

一気に登りに入るが、ふり返るとすばらしい眺望に恵まれる。途中天狗の力水を飲んで鎖場のちょっとスリルのある岩場を登り頂上へ。

頂上から15分ぐらいの所の岩の峰(玖波槍)で昼食にする。食事の後錦竜公園に下り滝を見て見晴台に登ってまたまた素晴らしい景色に満足して下山する。平日山行にしては少し登りがきびしかったかな。

(皆さんの声を聞いて)

(記 三浦美雄子)

○

玖波駅に降り立つと雲一つない青空の下、出発する。名が示すように古くから行者の修験場にふさわしく、急な石段を登って行く。

行者が修行したであろう岩壁には大きな鎖がぶら下がっていた。

12月とは思えない陽気で皆1枚脱ぎ、また1枚脱ぎとついには半そで1枚という

事になった人もいた。

昼食には少し早い時間だったが見晴らしのよい玖波槍のテッペンで昼食にする。

下りは登りと違ってなだらかな道で溪流のせせらぎと落葉を踏みしめるカサコソという音を楽しみながら行くと錦竜の滝があり、スゴイ勢いで水が落ちていてマイナスイオンを胸一杯に吸い込んだ。

次は見晴台ということで簡単に考えていたがもう一山を登るほどの高い所であり二つ山を登った感じがした、しばらく瀬戸内海の眺望を楽しみ下山した。

久しぶりの山行なので不安だったが無事に下山できたことが嬉しかった。皆さん有難うございました。

(記 梶野瑞枝)



←錦竜の滝